

平成24年9月28日

**スマートフォンを起点に広がりのある広告表現を実現する
新しいキャンペーンプラットフォーム「Click AD（クリックアド）」を開発
― 複数の認識技術を統合することで、あらゆる接触ポイントをつなぐ ―**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、マスメディアや店頭などの接触ポイントで展開される広告物やコンテンツを、スマートフォンに代表される多機能端末を介してスピーディーに認識させることで、これまでにない広がりのある広告活動が実施できる新しいキャンペーンプラットフォーム「Click AD」（クリックアド ※1、<http://clickad.jp>）を開発いたしました。

この Click AD は、多機能端末ユーザー、広告主、広告メディアのそれぞれに以下の利便性を提供します。多機能端末ユーザーにとっては、いつでも・どこでも・どの接触ポイントに接触していても、同じプラットフォームの中でデジタルクーポンやコンテンツダウンロードなどのサービスを受けられるようになります。広告主にとっては、ひとつのキャンペーンプラットフォームで複数の接触ポイントを有機的に連携させる統合的なキャンペーンの組み立てが可能になります。広告メディアにとっては、それぞれのメディアの新しい価値の発見に繋がっていきます。

これまでも当社は業界に先行して、音声認識、画像認識、位置認識（GPS 連動）といったスマートフォンが持つ機能特性を生かし、AR（拡張現実）コンテンツやクーポン表示ができる広告手法の開発を行ってまいりました。今まではそれぞれの認識技術に対応するため、個々にアプリケーションを用意する必要がありましたが、Click AD ではこれらを統合し、複数の認識技術にワンストップで対応できるようにいたしました。特定の認識技術を活用した個別の広告サービスは数多く流通していますが、Click AD は多様な認識技術を統合させた前例のないプラットフォームとなります。

Click AD は、関連する広告物やコンテンツが発する特定の情報（静止画、動画、音声など）を信号として受け取ることで作動し、多機能端末ユーザーに有益なキャンペーン情報を提供します。例えば、音声認識、画像認識、位置認識を組み合わせ、オフライン情報をオンラインに連携させると、多機能端末に情報が表示されるため、ユーザーはその情報に接触してマイレージやポイントを貯めるといった行動を起こします。この場合、ユーザーは接触ポイントの違いを意識することなくキャンペーンに参加でき、また貯まったマイレージやポイントを

オンライン上の店舗やリアル店舗で多様なサービス・商品と引き換えることが可能になります。

※1「Click AD（クリックアド）」は現在、商標登録を申請中です。

■キャンペーンプラットフォーム「Click AD（クリックアド）」の特徴

1. あらゆるコンタクトポイントと多機能端末を繋げる

音声認識、画像認識、動画認識、位置認識、時限装置などの技術を自由に組み合わせて、広告物やコンテンツの“刺激”を多機能端末で瞬時に認識させることができます。

2. 新しいライフスタイルの提供

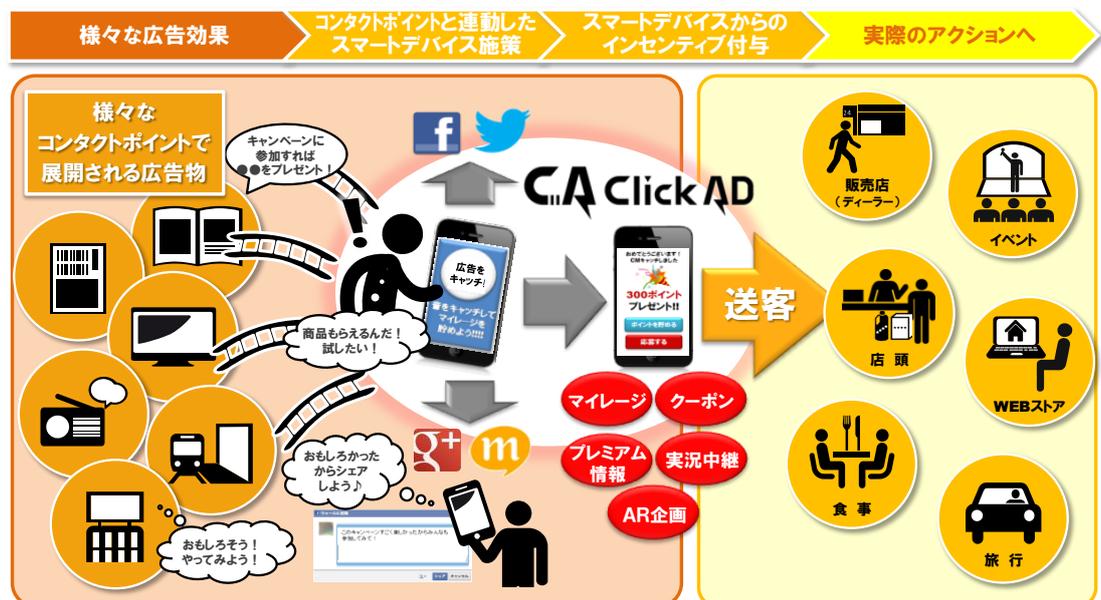
クーポン、マイレージ、感情の可視化、AR（拡張現実）など、電通が独自に開発した表現技術を活用することで、ユーザー（生活者）に新しい体験を提供することができます。

3. Click AD 技術基盤の提供が可能

Click AD で有する技術体系は、広告主が展開する既存のキャンペーンにも活用できるよう、プログラムを有償で貸与（ASP サービス）いたします。

■参考資料

① : Click AD の適用シーン



②：Click AD を活用して音声からコンビニ用クーポンがもらえるパターン



以 上

【本件に関する問い合わせ先】

■リリースに関する問い合わせ先

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局
 広報1部 山田 TEL:03-6216-8041

■サービス内容に関する問い合わせ先

株式会社電通 ビジネス・インテリジェンス・モジュール ※2
 プラットフォーム・ビジネス局 開発部
 野田・丸山・上原・三浦 TEL:03-6216-8092

※2「ビジネス・インテリジェンス・モジュール」は、ITマーケティング・ソリューション領域に関わる電通社内の5つの局（BIプランニング局、BIソリューション局、デジタル・ビジネス局、ダイレクトマーケティング・ビジネス局、プラットフォーム・ビジネス局）の総称。データ・マーケティングに基づき、ダイレクトマーケティングの実施からITマーケティング・ソリューションのプラットフォーム開発まで、幅広いフィールドをカバーします。